

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	富士宮東高等学校管理普通教室棟	階数	地上4F
建設地	静岡県富士宮市	構造	S造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、近隣	平均居住人員	830人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,600時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年2月 予定	評価の実施日	2023年2月20日
敷地面積	38,625 m ²	作成者	針谷建築事務所
建築面積	1,010 m ²	確認日	
延床面積	3,627 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (46 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み: 78%

③上記+②以外の: 78%

④上記+: 78%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.3

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
<p>これはCASBEE静岡(2021年版)による評価です。</p> <p>既存校舎と円滑な移動を目指し、適切なゾーニング・動線計画とする。</p> <p>既存の中庭を有効活用するために、玄関から連続性のある生徒ホールを設ける。</p>		特になし。
<p>Q1 室内環境</p> <p>自然採光・自然通風等の良好な環境を生活空間に取り込む。</p> <p>適切なゾーニング・動線計画により、機能性の高い計画とする。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>建築物移動円滑化基準を満たし、児童・生徒が使いやすい建物となっている。</p> <p>機器・システムの後進に備え、スペースの余裕とメンテナンス性の高い計画とする。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>玄関から中庭へ抜けるような計画とし、風や光が通り抜ける空間を目指す。</p> <p>外壁の色を検討を行い、既存棟や周囲の景観と調和させる。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>運営に係る消費エネルギーを把握し、無駄のない効率的な運用を目指す。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>県産材を使用する。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>十分な駐車場・駐輪スペースを設け、周囲の交通に影響が出ないようにする。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される